

新潟県立看護大学看護研究交流センター

平成30年度市民公開講座

医療者の アタマの中で 進めていること ～臨床推論～

入場無料

事前申し込みが必要です

9/4～10/4

電話・FAX・E-mailにて



講師

10.5(金)

18:00～19:30

開場 17:30

新潟県立
看護大学

第1・2ホール

上越市新南町 240

無料駐車場あり

山内 豊明 先生

放送大学大学院
文化科学研究科
生活健康科学 教授

体調を崩した場合、病院では「〇〇病」というような診断名が付けられると思います。しかし診断名を確定する前に、まずは何が起きているのかについての推理・推論をしています。この一連の思考過程をアセスメントといいます。本講演ではその進め方について、医療者のアタマの中を覗いていきたいと思ひます。

お申込み・お問合せ

新潟県立看護大学看護研究交流センター

TEL・FAX **025-526-2822**

MEIL nirin@niigata-cn.ac.jp

1985年、新潟大学医学部医学科卒業。1991年、同大学博士課程修了、医学博士。内科医・神経内科医として通算8年間の臨床経験の後、カリフォルニア大学医学部勤務。1996年、ペース大学看護学部卒業、米国・登録看護師免許取得。1997年、同大学院看護学修士課程修了、米国・診療看護師(ナース・プラクティショナー)免許取得。1998年、ケース・ウェスタン・リザーブ大学看護学部大学院博士課程修了、看護学博士。同年に帰国し、1999年、看護師、保健師免許取得。2002年、名古屋大学大学院医学系研究科基礎・臨床看護学講座教授。2018年4月より現職。